

PTA全体目標 『みんなの学校 ～子どもたちと一緒に会いに行こう～』



## 『子どもと一緒に』

発行日 令和2年1月28日

発行 北大和小学校PTA

責任者 会長 石井 浩一

会計 原 真澄

私には6年生の双子の娘と2年生の息子がいます。

北大和小へは、娘が4年生の時に転入してきました。県外からの引っ越しでしたが、親の心配を余所にすぐに楽しそうに学校へ通い始めました。

子どもとは逆に私のほうが孤独を感じていたのですが、PTAのボランティア募集をしていることを知り、思いきって参加してみました。明るい雰囲気はPTAのイメージが変わった時でした。

北大和小PTA主催行事のひとつ、カルチャークラブは楽しそうに子どもに参加を勧めました。後にボランティア募集のお手紙をもらい、下の子の託児をお願いし当日参加しました。以前の学校ではこのような機会もなく私も学校が楽しくなっていました。

その時の経験から昨年はカルチャークラブ委員をやりました。副委員長決めのクジを引かずにほっとしていた私が今年度、本部役員をやるとは思ってもいませんでした。そんな私に何ができるのか。でも、やってよかったです。『今日学校に行くよ』と話す子どもが喜ぶのです。子どもに会いに行くために学校へ行っているようなものでした。

あまり学校の話をしすぎ気になっていましたが、学校の様子がわかり安心できました。また、先生に話も聞きやすかったので学校での出来事を知れる機会が増えました。

娘もあと2ヶ月で小学校卒業です。あっという間とを感じるようになったのは、大変だったことを忘れさせてくれるくらい、日々成長している子どもたちのおかげだと思います。

小さい頃は人見知りと場所見知りがあり、泣く2人をよく抱っこしていましたが、5年生の時1年生の弟を連れて三島の祖母のところへ行けたことは自信に繋がったと思います。電車の中では、おばあちゃんからアメを頂いたり、降りる駅も教えてくださったそうです。子どもだけで行かせてしまったことに、ひどいことをしたなとも思いましたが、挑戦してくれたことが嬉しかったですし、立派に達成できたことを誇りに感じました。

今、4人目を妊娠中です。つわりがひどく大変でしたが、子どもたちがたくさん手伝いをしてくれました。学校にもしばらく行けませんでしたが残りの2ヶ月、子どもと共に通える数少ない日を大切にしたいです。

## —給食委員ボランティア活動のご報告—

4年生保護者 藤澤 由里子

今年度、給食委員ボランティア、北大和小学校の代表として、大和市教育委員会主催の学校給食講習会に参加する機会をいただきました。給食について楽しく学んだことの一部をここに報告させていただきます。

給食の献立表をじっくり見たことがありますか？材料に地のもの、旬のものを使い、栄養バランスの良い食事、すなわち主食（おもに炭水化物）・主菜（おもにたんぱく質、脂質）・副菜（おもにビタミン、無機質）の3つがそろっていて、それでいて予算内におさまっている…こんな理想的な献立表があるでしょうか！

我が家では前月の献立表を1か月間完コピしようとしたことがありました。しかしながら理想の食卓への道のりは遠く果てしなく、数週間と、いや実のところ1週間と続きませんでした。

給食の真似をできないものの代表格、カレー。講習会の調理実習ではメニューのリクエストが出来たので、ルウから作っていると聞いていたカレーをお願いして教えていただきました。朝から時間をかけて豚骨スープを取り（スープは、じっくり時間をかけることが重要とのこと）小麦粉とバターを練り合わせてスパイスを調合。ちなみに低学年の子たちには甘く、中学年からは少し辛めに調整してあるのだそうです。味が物足りないことが無いように、との心遣いですね。同時進行で鶏のオレンジ焼き、切り干し大根のサラダ、デザートのにごり汁を作っていきます。給食は作り置き出来ないのも、大忙しで時間までに間に合わせます！



また、真似できないといえば調理員さん達の衛生面の管理が完璧なのです。防具のようなピッチリした白衣、帽子を身に着け、ていねいに手洗いをを行うといった身支度を整えることだけでも、なかなかの時間を要します。エアコンの無い調理室で夏は40度を超える暑い中、また冬は厳しい寒さの中、心を込めて毎日何千人分もの給食を作ってくださっています。その様子を見学する機会がありましたが、準備～調理～一息つく間もなく、使用済みの大きな器具の洗浄、調理室の清掃どれをとっても本当に重労働！頭の下がる思いです。

「馳走」とは、ある目的を達成するために方々を走り回る者という意味で、馳走の丁寧語・尊敬語が「ごちそうさま」の語源と言います。たくさんの方々の愛情いっぱいの給食を今日もお腹いっぱい食べられること、そしておいしい日本の食べ物にも感謝し、心からの「ごちそうさま」を。

このような、給食が子供たちに届くまでのことを、一部ですが知り得る機会をいただけたことをうれしく思います。給食委員ボランティア活動、楽しくておいしくて、得意料理のレパートリーも増えておススメですよ。ありがとうございました。

## 運営委員会より

第6回運営委員会が1月14日（火）図工室で開催されました。

★次年度PTA本部役員および会計監査候補者が紹介され、承認されました。

★次年度のカルチャー委員会の継続審議が行われ、継続が承認されました。

★PTA予算のあり方について話し合いました。また、防災対策備品費の購入品目について検討しました。引き続き学校側と協議してまいります。

### 【 対外会議出席報告 】

《役員会》

- ◆12月14日（土） 大和市PTA連絡協議会講演会 市P連60周年「大和を知ろう！」
- ◆12月15日（日） 下鶴間コミセン 管理運営委員会
- ◆12月16日（月） つきみ野中学校区家庭・地域教育活性化会議 中学生との交流会
- ◆12月26日（木） 見守り協議会
- ◆1月8日（日） 大和市賀詞交歓会
- ◆1月11日（土） つきみ野自治会 新春の集い
- ◆1月17日（金） 神奈川県教育委員会シンポジウム
- ◆1月19日（日） 公所キーマン合同会議
- ◆1月23日（木） 神奈川県PTA連絡協議会 安全・安心講演会

## 各委員会より

### — 本部役員 —

今年度予算計上されている役員会研修についてご報告いたします。保護者と教職員とが対等の立場で協力し、学び合い、高め合っていく社会教育関係団体であり、子どもの健やかな成長を図ることを目的としているPTAにとって、なぜ研修を実施するのか、どういうものが会員の学びにつながるのか、校長先生、教頭先生、本部役員で何度も検討をしてきました。結論として子ども達にとって最も影響のあることは私達「大人のあり方」でした。大人のいくつになっても真摯に学ぶ姿勢、前向きな思考、能動的な行動、そして受容する心を持つ姿を、会員みんなで子ども達に示してあげられたら、それ自体がより良い教育環境になると考えました。

つきましては、今年度PTA全体目標「みんなの学校～子ども達に会いに行こう～」と同じタイトルである、大阪市立大空小学校のドキュメント映画「みんなの学校」上映会〔2月29日（土）本校図書館にて〕を開催したいと思います。みんなが当たり前にも人の成長を願い、喜び、分かち合う人々の姿から、多くの会員の皆さまとともに家庭教育・地域教育・学校教育への学びを深められたらと思っています。本研修は、私達大人の個々人のニーズを超えた先にある、好奇心、感受性、学ぶ意欲を成長させ、受容力を高める身近な学びの機会として、ぜひお気軽にご参加ください。詳細は別途お知らせを配布いたしますので、お忙しいとは思いますがお時間をつくっていただけましたら幸いです！

### ★今後のスケジュールについて

- ・1月29日（水）新入生説明会后にPTAの説明会を開催します。
- ・2月7日（金）10日（月）12日（水）13日（木）各学年の学習発表会前に学年別委員選出会を開催します。詳しくはすでに配布されているお便りをご覧ください。
- ・3月12日（木）全体会を開催します。

## — 学年委員会 —

1月16日(木) 15:30～ 認定NPO法人キーパーソン21の朝山あつこ様を講師にお招きして講演会&ワークショップ「Let's think <考動> ～気付き!発見!引き出す心～」を開催しました。

子育てをする上で、何がたりていないのか見つめ直したかった・子どもについて考える時間があまりなく、子どもの為に時間を使いたいと思っていた・反抗期…どう向き合えば良いか悩んでいたなど、様々な思いをお持ちの保護者の方が沢山参加してくださいました。ありがとうございました。



「子どものわくわく」・・・それは、「やる気スイッチ」とは少し違う。

子どもを今ある枠の中にはめ込もうとしても

こうすれば君の未来は安心と諭しても

こうしないと君に未来ははいと脅しても

子どもは頑張らない

「〇〇が好き」と位置付けている「名詞的わくわく」ではなく

その一步踏み込んだところにある「動詞的わくわく」

それに気が付いた子どもたちは、自ら動き始める

下線:「ふつうの主婦が見つけたやる気のエンジンのかけ方」より一部抜粋・引用  
講師の朝山さんのエネルギッシュなお話に取り込まれ、たくさんの元気をいただいた講演は、とても有意義な時間となりました。

参加いただいた方の感想を一部ご紹介いたします

- ・子どものわくわくエンジン・自分のわくわくエンジン、両方を見つめ直すことが大切と感じた。
- ・“わくわく”することを具体的な手段を交えながらお話しいただいたことが、大変勉強になった。
- ・動詞的わくわくを見つけるということが今までの発想になかったのなるほどなあと思いました。
- ・今まで親の思いを押し付けていたと深く反省しました。ゆっくり話して、焦らずこれからの成長をサポートしていきたいです。
- ・3年前にも参加しました。自分では感じていなかったけれど、子どもにかける声掛けの仕方が変わっているかも!ちゃんと覚えているんだなあ私・・・と少し嬉しくなったのと、改めてああしよう、こうしようと思えることが出来てよかったです。

## — 文化委員会 —

大きな活動が終了し、振り返りの時間とさせていただいております。次年度の活動が安心して始められるよう、今年度委員の感じたことや伝えたいことをしっかりまとめていきたいと思っております。

## — 広報委員会 —

カルチャー号の発行を終え、残り北小まつり号のみの発行となります。北小まつり号につきましては、遅くなりましたが2月に発行できるように頑張っているところです。

## — 校外生活指導委員会 —

各地区での地区懇談会が無事終了しました。お忙しい中ご参加くださいました皆さま、ありがとうございました。同じ地区の方々とは意見交換や情報共有をすることができ、貴重で有意義な時間となりました。担当校外委員より報告書を配布いたしますので、ご欠席された方も目を通していただきますようお願いいたします。来月は新しく校外委員に選出された方の顔合わせを行います。新校外委員の皆さま、どうぞよろしくをお願いいたします。

## — 役員指名委員会 —

令和2年度本部役員及び会計監査員が、1月14日（火）の運営委員会にて承認を受け決定いたしました。各役員の方々には先日配布いたしました通りです。

皆さまのご協力に役員指名委員一同、大変感謝しております。本当にありがとうございました。

## — バレーボール実行委員会 —

1月11日（土）から今年度の親睦練習を再開しました。2月8日（土）に毎年恒例の冬季校内大会を予定しています。先生方にも参加していただき、毎年大変盛り上がりますので、お時間、ご興味ある方は、是非体育館に応援に来てください。

## — カルチャークラブ委員会 —

1月16日（土）に開催しました第19回カルチャークラブの「カルチャークラブアンケート」のご提出にご協力いただきまして、誠にありがとうございました。アンケートの集計結果をもとに、1月14日（火）の運営委員会時にて来年度のカルチャークラブ継続の審議を行いました。アンケート集計結果とともに審議の結果もご報告させていただきます。

### 【アンケートの集計結果】

アンケート回収 599名（51%回収）      参加児童数 664名／全児童数1183名

### 《児童アンケート》

参加した	443名		・とても楽しかった／楽しかった（99.3%） ・つまらなかった／無記入（0.7%）
参加しなかった	157名	理由→	・家の用事や塾、習い事等、他の予定があった ・やりたい講座がなかった ・申込書を出すのを忘れた ・体調不良やけが

《カルチャークラブ継続希望（保護者アンケート）》

- |           |     |        |  |
|-----------|-----|--------|--|
| ① 希望する    | 88% | ①の理由→  | ・子どもが楽しそうだった<br>・普段経験できないことが体験できる<br>・他学年や地域の方との交流ができる |
| ② 希望しない   | 8%  | ②③の理由→ | ・PTA負担が大きい、軽減を希望                                       |
| ③ どちらでもない | 2%  |        | ・習い事などで参加できない  |
| 無記入       | 2%  |        | ・参加したい講座がない、興味がない                                      |

《アンケートによる希望講座一例》

- |              |                             |           |
|--------------|-----------------------------|-----------|
| ・おもちゃ作り      | ・紙で作る灯り                     | ・理科実験     |
| ・キャンドル作り     | ・ハーバリウム作り                   | ・生き物とふれあう |
| ・ケーキデコレーション  | ・タピオカ作り                     | ・ピタゴラスイッチ |
| ・パン作り        | ・和菓子作り                      | ・精米体験     |
| ・編み物         | ・スクイーズ作り                    | ・ミシン      |
| ・人形（ぬいぐるみ）作り | ・スニーカーを塗る                   | ・ドッチボール   |
| ・ロボット作り      | ・楽器演奏                       | ・ダンス      |
| ・プラネタリウム     | ・一輪車                        |           |
| ・オリンピック種目    | ・昔の遊び（缶けり、けいどろ、ゴム段、こま、おはじき） |           |
- （サッカー、ソフトボール、柔道、バスケットボール、ラグビー、バドミントン）

《その他意見》

- ・もっと講座数を増やしてほしい
- ・年2回の開催でもいい
- ・ボランティアを集めるのが大変そう
- ・毎年、つきみ野幼稚園の作品展と日にちが重なるので、日にちをずらしてほしい
- ・11月以外の開催も検討してほしい
- ・長期休み中に開催してほしい
- ・高学年男子に魅力的な講座があるといい
- ・野球とサッカーを年ごとに変えずに2つともしたほうがいい
- ・今年は講師募集がなかったので、募集してほしい
- ・児童同士の交流、先生や保護者との交流ができるいいイベント

1月14日（火）の運営委員会にて、上記の結果をご報告させていただき、次年度のカルチャークラブの継続の議案が可決されました。次年度も、会員・地域の方の協力のもと、児童が興味関心の幅を広げることができるよう、そして少しでもPTA会員の皆さまの負担感が軽減できるような活動内容を検討していきたいと思っております。今後とも皆さまのカルチャークラブへのご理解とご協力をお願いいたします。

## 【KSM北小サポートメンバーからのお知らせ】

先日、美化ボランティアにご参加いただいた皆さま、寒い中ありがとうございました。キレイになったトイレを子ども達が喜んでくれました！

2月はお休みですが、3月は卒業式をお祝いする花壇整備を予定しています。ぜひお待ちしております。

KSMでは、ベルマーク回収も行っております。ご家庭にて、ベルマーク台紙や不要になった裏紙などにベルマークを貼っていただき、回収ボックスに入れてください。回収ボックスは、東側・西側昇降口と職員室前にあります。

※ベルマーク台紙は回収ボックス横に準備しております。集めたベルマークは、子ども達の学習しやすい環境づくりのための学校備品等になります。たくさんのご協力、よろしくお願いいたします。



## 【つきみ野中学校区家庭・地域教育活性化会議から講演会のお知らせ】

今年度、本会議体では家庭・地域教育の一環としてネットリテラシーの専門家をお招きし、SNSの危険な側面等を具体的な事例を交え、親として大人として身につけなければならないネット利用の知識についてお話を伺うことになりました。

事前申し込みは必要ありません。ぜひ、大切な子ども達を見えない世界から守るためお気軽に多くの皆様のご参加をお待ちしています。

日時 令和 2年 2月 8日(土) 9時30分～11時30分

場所 つきみ野中学校 体育館棟1階 多目的室

内容 (1) 講演会(9時30分～10時30分)

演題 「SNSとゲームの障害」(仮題)

講師 ネットリテラシーアドバイザー

ネイスステクノロジー合同会社 代表 米田 直哉 氏、他

(2) 情報交換・意見交換(10時30分～11時30分)

第7回運営委員会は、2月25日(火)10時30分から  
開催されます。(場所 未定)

編集

書記 大畑 瑠亜  
峯尾 陽子